



中野四季の森公園でみられる  
植物を詳しく紹介していきます  
今回は「ユズリハ」をご紹介します

1

## ユズリハ

ユズリハ科ユズリハ属の高木で、常緑樹でありながら春に新しい葉が出ると古い葉が場所を“譲る”ように落ちて生え替わることから、名前の由来となりました。葉は約2年で落葉します。

園内植物マップは  
QRコードをご確認ください



2

## 花(4月～6月頃)

花は雌雄異株で花弁や萼がありません。花弁のように見える箇所は、黄緑色の雄しべや雌しべに当たります。雄花は時間が経つと赤紫色に変化していきます、花粉を出すようになります。写真は雄花になります。



3

## 実(10月～12月頃)

実の表面は粉が吹いたように白くなります。実にはアルカロイド系の毒が含まれていますが、ヒヨドリなどの鳥たちは実を食べることができます。鳥が空を飛び糞を落とすことで種子が遠くの場所へ運ばれます。

4

## 葉

ユズリハは「新しい葉が古い葉と入れ替わるように出てくることから『親が子を育てて家が代々続いていく』という意味で縁起が良い木とされ、お正月のお飾りとして使用する地域が多く見られます。



## { 季節のピックアップイベント }

### 正月遊びで盛り上がりよう！

巨大だるま落としや羽子板、コマなどの昔ながらの正月遊びを楽しめるイベントです。だるま落としに成功すると駄菓子つかみ取りができます。

1月12日(月祝) 11:00-16:00

中野四季の森公園 多目的広場・管理棟

予約不要・参加費無料

※だるまおとしは11:00-12:30・13:30-16:00



## 中野四季の森公園からお知らせ

### ●芝生の養生期間

11月11日(火)～1月26日(月)(予定)の期間、多目的広場にて冬芝養生のため、芝生内への立ち入りできません。ご不便をおかけしますが、ご理解のほど宜しくお願いします。

